

敦賀市営駐車場指定管理者候補者等選定委員会の選定結果報告書

敦賀市営駐車場指定管理者について、敦賀市営駐車場指定管理者候補者等選定委員会は、申請者から提出された事業計画書、申請者への質疑応答等により、選定委員が管理運営、経費の削減等の項目について評価を行い、次のとおり指定管理者候補者の適格者を選定しましたので、ここに選定結果を報告します。

1 選定団体名

タイムズグループ（共同企業体）

2 指定期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

3 申請団体数

2団体

4 申請者の資格等についての適合状況の審査

申請者の資格及び欠格事項（団体であること、国税及び地方税を滞納していないこと等）については、申請書に添付された証明書類との照合等により、いずれも適合していることを確認した。

5 事業計画の審査

(1) 事業計画の選定基準は、当該施設の条例及び規則に定める指定の基準とした。

(2) 条例及び規則に定める指定の基準をもとに選定基準を定め、それぞれの項目に配点をし、1委員1団体当たり1, 100点満点の評価とした。

各委員の評価書の採点を合計する際には、各項目の採点のうち、最も高い点数がつけられた採点と最も低い点数がつけられた採点を除外したうえで、各項目の平均点を算出した。

「貸付土地活用の提案」は加点項目のため、同項目に係る採点を除く各項目の採点合計の数値が600点を超えた事業者で、「貸付土地活用の提案」に係る採点を含めた合計が最も高い申請者を適格者とした。

6 選定委員会委員

氏名	職 名 等
川本 義海	福井大学学術研究院工学系部門 教授
木野 仁彦	日本公認会計士協会 北陸会
藤本 昇明	中小企業診断士（敦賀信用金庫）
堤 宗和	敦賀市副市長
飯田 正人	敦賀市まちづくり観光部政策幹 （交通政策課長事務取扱）
河藤 正樹	敦賀駅前商店街振興組合理事長
本多 研二	J R 敦賀駅 駅長

7 選定の経過

第1回選定委員会 ・ 指定管理者制度及び対象施設の概要説明 ・ 募集要項（案）及び仕様書（案）の説明、決定	令和7年5月14日
候補者の申請受付開始	令和7年5月16日
候補者の申請受付締切	令和7年6月24日
第2回選定委員会 ・ 申請内容の確認 ・ 選定・評価方法（案）の説明、決定	令和7年7月3日
第3回選定委員会 ・ 申請者のプレゼンテーション及び質疑応答 ・ 採点及び選定	令和7年7月18日

8 選定基準及び評価点

選定基準	配点	申請者の評価点	
		A	タイムズ
1 市民等であって駐車場を利用する者の平等な利用を確保することができるものであること	150	102	120
(ア) 事業計画書の内容が、設置目的に基づいた運営方針を示しているか。 (イ) 事業計画書の内容が、施設利用の公平性・公共性を確保するものになっているか。			
2 駐車場の効用を最大限に発揮するとともに管理の経費の縮減が図られるものであること	520	372	424
(ア) 事業計画書の内容について、施設の効用を最大限に発揮するものになっているか。 (イ) 効用の最大限の発揮に向け、市直営による管理からのサービス向上策を示しているか。			
(ウ) 市営駐車場を一括して管理することで実現が可能となる具体的な利用促進策を示しているか。			
(エ-1) 事業計画書及び管理に係る収支計画書の内容について以下の点が配慮され、かつ、施設の管理費用の縮減等が図られているか。 ・ 敦賀市へ支払う納付金の納付率			
(エ-2) 事業計画書及び管理に係る収支計画書の内容について以下の点が配慮され、かつ、施設の管理費用の縮減等が図られているか。 ・ 収支見込の実現に向けた具体的な取組みの記載 ・ 収支見込（収入額及び支出項目）の適正度			
3 駐車場の管理を安定して行う能力を有するものであること	150	94	118
(ア) 類似業務の実績があるか。			

(イ) 事業計画書において、以下の点に配慮した職員配置計画を構築しているか。 ・ 配置職員確保に向けた採用スケジュールの設定状況（配置職員確保の見込状況） ・ 配置職員の勤務形態、勤務条件の明確性 ・ 配置職員の能力向上に向けた研修計画の立案度 ・ 非常事態にも対応可能な防災・安全管理体制の構築 (ウ) 事業計画書に沿った管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか。（又は確保できる見込みがあることを明確に示しているか。） (エ) 個人情報の管理体制が適切にされているか。（プライバシーポリシー等のルールが制定されているか。）			
(オ) 会社等の財務状況が良好で適正な経理処理がなされているか。			
(カ) 施設運営に対する利用者等の声が反映される体制となっているか。 (キ) 利用者の苦情に対して適切な対応を取れる体制となっているか。			
4 敦賀市の市政推進に寄与するものであること	180	122	115
(ア) 地域のまちづくり等に寄与する工夫がされているか。 (イ) 再委託、物品の調達等について、敦賀市内の企業等の積極的な活用に配慮がなされているか。また、職員の雇用について、敦賀市民の雇用に配慮がなされているか。			
(ウ) 職員の雇用、再委託、物品の調達等について、障害者の雇用など福祉施策への取組みに配慮がなされているか。			
5 貸付土地活用の提案	100	79	74
3 市営駐車場との連携、敦賀駅前の混雑緩和への寄与			
管理体制等			
貸付料			
収支計画 ・ 収支見込の実現に向けた具体的な取組みの記載 ・ 収支見込（収入額及び支出項目）の適正度			
合計	1,100	769	851

9 申請者の適格性及び講評

(1) 適格性

いずれの申請者も指定管理者として施設を管理運営する能力を十分有していると認められたが、評価書の合計点が他方より最も高い申請者を適格者として選定した。

(2) 講評

タイムズグループは、利用予測の分析結果を具体的に示していた。その成果を基に課題解決に取り組んでいくことで、敦賀駅周辺のエリア全体の混雑緩和に繋げる事業計画であった。

申請者 A は、売り上げの根拠など不明瞭な点もあったが、特に売上金の市への納付率や土地の貸付金額などの項目が優れた事業計画であった。